

I 水田利用再編対策技術

二条大麦新品種「はるな二条」について

1 来歴及び育成経過

はるな二条は、昭和36年サッポロビール株式会社中央研究所成城大麦試験地において、良品質、早生品種を目標に「G65 K-3」の雑種後代(F)の1系統を母とし、成城15号を父として人工交配を行い、昭和39年以降系統育種法により選抜固定を図り、昭和48年「新田二条1号」の系統名を付し、昭和54年「はるな二条」と命名された。

本県においては、昭和49年度から本場及び栃木分場で配布をうけ、予備調査を経て、昭和55年度に生産力検定調査に編入するとともに、現地調査に供試して、地域適否を検討してきたもので、昭和57年12月に本県奨励品種に採用された。

2 特性の概要

叢性は直立で基立早く、アズマゴールデンに比べて、出穂期及び成熟期が3日程度早い早生種である。播性程度はIの春播型品種で、耐寒性はやや弱い、大麦縮萎病はアズマゴールデンと同程度であり、うどんこ病はやや少ない。

稈長はアズマゴールデンと大差なく、短稈であるが、稈はやや細く、耐倒伏性はやや劣る。穂長はやや短いが穂数は多い、千粒重が軽く、子実重及び整粒歩合もやや低い、穀皮は薄く外観の品質は良い。

醸造用品質は、各形質とも極めて優良で、バランスがとれている。アズマゴールデンに比べエクスが約5%、ジアスターゼ力が約70°WK/TN、コールパッハ数が約4%、最終発酵度が約3.5%、麦芽評点が40以上といずれも高く優れている。

3 試験成績

(1) 本場における成績

表-1 特性調査

品 種 名	播 性 の 程 度	叢 性	株 の 開 閉	並 渦 性	稈 の 細 太	稈 の 剛 柔	穂 型	粒 着 の 粗 密	芒 の 有 無 と 多 少	芒 長	稈 の 色	粒 の 形	粒 の 大 小
はるな二条	I	直立	やや 閉	並	やや 細	やや 柔	矢羽根	中	多	中 中	淡黄	中	やや 小
アズマ ゴールデン	I	やや 直立	閉	並	中	中	矢羽根	中	多	中 中	淡黄	やや 長	やや 大

注 播性の程度はサッポロビール(株)調査

表-2 生育観察及び生育調査

品 種 名	比較 品 種	出 穂 期 月日	成 熟 期 月日	稈 長 cm	穂 長 cm	穂 数 本/m ²	倒 伏	寒 害	う ど ん こ 病
はるな二条		4.25	6.5	8.9	5.5	649	2.0	2~3	1.0
アズマ ゴールド	比較	4.29	6.8	9.3	6.3	547	1.5	2	1.5

注 1 49, 50, 54, 55年の4ケ年の平均

2 10月26日播 畝巾60cm 播巾9cm 条播 は種量0.5kg/a

a 当たり堆肥100kg N:0.6 P₂O₅:0.9, K₂O:0.75kg 全量基肥使用

3 供試は場 表層多腐植質黒ボク土

4 倒伏 うどんこ病 寒害の程度

0:無 1:微 2:少 3:中 4:多 5:甚

表-3 収量調査

品 種 名	比 較 品 種	子 実 重 kg / a					整粒重 kg/a	比 較 比率%
はるな二条		49年	50年	54年	55年	平均	89	29.3
アズマ ゴールド	比較	49.0	45.3	44.4	44.1	45.7	100	35.8

表-4 品質調査

品 種 名	比 較 品 種	ℓ 重 g	千 粒 重 g	選 粒 mm 以上	歩 合 (%)	整 粒 歩 合 (%)	品 質
はるな二条		651	33.9	28.9	43.1	20.2	7.8
アズマ ゴールド	比較	669	37.3	40.9	37.4	15.9	5.7

注1 品質 1:上上 2:上下 3:中上 4:中中 5:中下 6:下

2 品質は農林省栃木食糧事務所調査

(2) 栃木分場における調査

醸造用品質調査成績

表-1

品 種 名	発芽勢 %	水 受 %	感 性 %	エキ ス 無 水 物 %	エキ ス 収 量 %	麦 芽 粗 蛋 白 %	可 溶 性 窒 素 %	コ ー ル バ ッ ク 数	ジ ア ス ター ゼ カ WK/TN	最 終 発 酵 度 %	評 点
はるな二条	99	0	81.9	73.8	12.3	0.81	41.4	192	81.3	49.6	
アズマ ゴールド	100	4	77.0	69.5	12.5	0.74	37.1	123	77.6	6.9	

注 1975~81年の標準試験成績の平均

4 まとめ

- (1) 本種の特長から県中南部地帯に適応する。
- (2) 凍霜害の危険があるので、早播をさけ踏圧を十分に行う。
- (3) 播種量及び窒素肥料は、アズマゴールドよりやや減ずる。
- (4) 収穫及び乾燥、調整作業に留意する。

(担当者 作物部、岡村五郎、太田章、相吉沢秀夫、)**
 (協力者 大田原、市貝、鹿沼、足利農業改良普及所)
 **現佐野分場 **現真岡農業改良普及所